

箱根風雲録（1952）

メディア 映画
ジャンル 時代劇
製作国 日本
色彩 B&W
時間 136分
初公開日 1952/03/14
公開情報 北星

【解説】
タカラ・テルの『ハコネ用水』を、楠田清と平田兼三が脚色し、山本薩夫がメガホンを取った時代劇。前進座と新星映画が「どっこい生きてる」に続き協同製作した。
浅草の商人である友野与右衛門は、芦ノ湖の水を箱根の西まで引く大工事を行うことにした。地元の農民と力を合わせ難工事は進むが、江戸幕府の役人たちはこの工事を妨害し、与右衛門を何度となく捕らえるのだった。工事開始から三年目、ついに工事は完成。芦ノ湖の水が箱根用水を通り三島に注がれた。

【クレジット】
監督 山本薩夫
原作 タカラ・テル（『箱根用水』）
脚本 楠田清
平田兼三
撮影 前田実
出演 河原崎長十郎 友野与右衛門
中村翫右衛門 蒲生玄藩
河原崎国太郎 快長僧正
轟夕起子 玄藩の妾サヨ
山田五十鈴 与右衛門の妻リツ
瀬川菊之丞 源之丞
岸旗江 マツ
坂東春之助 捨吉
飯田蝶子 トラ
薄田研二 大老酒井雅楽頭
清水将夫 老中保科正之
石黒達也 岡田豊前守
清水元 妻木彦右衛門
嵯峨善兵 弘文院学士林大学頭
内田禮子 おまんの方